



子どもたちを支える人たち

～たわらもとの教育支援～



小学校や中学校、幼稚園では、子どもたちがさまざまな悩みを抱えています。そんな子どもたちのところに寄り添うために、町では子どもたちを支援していく人々を配置しています。今月号では、教育現場に関わるサポート体制についてご紹介します。

■ 教育総務課学校教育係 ☎ 34・2074

多くの子どもたちが困っています

不登校や発達に関すること、集団不適応、性格、行動…。

例えば、「学校に行きたいけど行けない」「勉強が苦手」「友達と仲良くできない」「感情のコントロールがうまくできない」「集団行動が苦手」「すぐにかつとなる」など、多くの子どもたちがさまざまなことに困っています。

また、大人の立場でも、子育てや子どもと関わることに、おいて、悩みがないということとはありません。

身近にある相談・支援体制

学校ではもちろん、担任や教育相談担当の教諭・養護教諭をはじめ、すべての教職員

が、子どもや保護者と気軽に相談できるよう努めています。さらに町では、子どもの健全育成を図るうえで、適応や発達面などの教育上の諸問題に対応するため、町の予算でサポート体制支援事業を行っています。

いじめや不登校に対応したり、特別な支援の必要な子どもたちに寄り添ったり、日本語に不安を抱える子どもたちを手助けしたりする支援員などを、必要に応じてそれぞれの小・中学校に配置しています。中学校には臨床心理士の資格を持った、いじめ・不登校対策指導員も配置しています。

相談があれば、関係機関と連携し、適切な指導や支援について、ともに考え、子どもたちが豊かに過ごせるように取り組んでいます。

まずは学校に相談を

子どもの学校生活のこと、性格や行動に関すること、発達に関することについて悩んだら、まずは学校にご相談ください。

子どもとその保護者や関係者を対象に、学業に関すること、いじめ・不登校等学校生活に関する事など、さまざまな相談に対応します。

こころの専門家であるスクールカウンセラーや、子どもの家庭環境による問題に対

処する福祉の専門家であるスクールソーシャルワーカーに相談することもできます。

また、学校以外にも青垣生涯学習センターに設けている「やすらぎ相談室」や、電話で相談できる「あすなるダイヤル」などもご利用できます。



「チーム学校」で対応します

児童生徒を取り巻くさまざまな諸課題に対応するために「チーム学校」として、教育相談体制を整えています。

教職員チームの一人ひとりが、その専門性を生かしながら一体となり、児童生徒の抱える問題の解決に向けて連携・協働しています。

とりわけ、問題行動の未然防止に向けた「チーム学校」の取り組みは、教育活動の中で「より良い人間関係づくり」を大切にしています。



町校園長会 会長
橋本宗和校長

● その他の相談窓口 ●

やすらぎ相談室

集団生活に適応が困難な幼児、小・中学生と保護者のための相談をお受けします。相談日時など詳しくは、本紙 23 ページをご覧ください。

児童家庭支援センターあすか

家庭・子育ての悩みや、学校・友達のことについての悩みなど、解決に向けてのお手伝いをします。

相談日時

月～土曜日午前9時～午後5時
※緊急の場合は、日曜日、祝日、夜間も受け付けています。

問い合わせ ☎ 44-5800 / ☎ 44-5811 / ✉ asuka-ga@gaea.ocn.ne.jp

あすなるダイヤル

不登校やいじめなど学校生活での悩み、子育てなど家庭生活での悩みに電話でお答えします。

相談日時

- 平日…午前9時～午後9時
- 土・日曜日、祝日…午前9時～午後7時

問い合わせ ☎ 34-5560

**ささいなことでも
気軽に話を聞かせてください**

子どもたちの支援をしたい

「悩んでいる子どもたちを助けたい」その思いで、生徒や保護者、先生方からの相談に応じています。悩みを抱えて元気のなかつた子が、友達と楽しそうに過ごしている姿を見ると、この仕事に携わって本当によかったと思います。

悩みが大きくなる前に

田原本の子どもたちは友達同士の結びつきが強いように

思います。その分恥ずかしさのせいかな、かなりの勇気を振り絞って相談にきてくれる子どもが多いと感じます。

でも、気軽に声をかけてください。学校の先生や親とも違う立場で話を聞いてくれる、こんな人がいるんだと知ってほしいと思います。「何か悩みがある」だけではなく、少し気分を落ち着かせたいな、そんなときでも話しかけても



いじめ・不登校対策指導員
(臨床心理士)

松下 麻里さん

町内の中学校に常勤し、子どもや保護者の相談に応じています。

らえたらうれしいです。悩みが大きくなる前に、何かサインを出してください。話すことで楽になることもあるので、問題解決に向けて一緒に考えていきましょう。

**相談してみようかな？
と思ったら…**

通学している学校に連絡してください。面談場所・日時を調整します。